

■保健推進部会 報告■

開催日時：平成30年1月31日（水）13：30～15：30

会場：さわやか保健センター1階視聴覚室

部会員：草津栗東医師会、草津栗東守山野洲歯科医師会、栄養士会、草津保健所

①子育て相談センターについて・・・資料4－1

〈報告内容の概要〉

- ・子育て相談センターの概要およびH28・29年度の相談実績等について報告
- ・H28年度保健推進部会の意見にかかる対応状況等報告
（子育て相談センターおよびマタニティマークの広報周知・啓発状況）
- ・アンケートの実施（予定）について報告

〈意見等〉

- ・相談後、関係機関につないだ事例のその後はどうなっているか。
⇒相談のほとんどはその場で終了するが、関係機関につないだ場合はサービスや支援を受けながら担当課によって管理されている。一例では、家庭児童相談室へ直接つないだケースは12件、地域保健課へ直接のケースは3件となっている。（他に、養育支援会議を経由し両課へつなぐケースも多い。）
- ・専門職の人員について今後も確保に努めてもらいたい。
- ・相談はその場で解決しているものが多いのか。
⇒子育てのスキルや知識の類の相談は、その場でいったん終結している。その後も解決しない、状況が変わったなどの場合はいつでも再度相談してもらうよう伝えている。

②妊娠出産包括支援事業について・・・資料4－2

〈報告内容の概要〉

「草津市版ネウボラ」の一環として、産後の母親を支援するサービスを提供することで産後の子育てに対する不安や負担感を軽減し、子育て期の孤立を防ぐために実施している。

- ・産前・産後サポート事業（産後電話相談事業）
事業概要、H28年度、29年度実施状況について報告
- ・産後ケア事業
事業概要、H28年度、29年度実施状況について報告
- ・評価および課題について報告

〈意見等〉

- ・産後ケア事業は、利用者が少ないが、どれだけ市民が使いやすいと思っているかを確認する必要があるのではないか。
- ・申請から利用までにどれだけの時間がかかっているか。
⇒申請から承認決定通知まで2～3日。利用希望日に応じて、事前面談を行っており、市側の手続きに時間がかかるために利用開始が遅れることはないように努めている。ベッドの空きがないなどの理由で利用調整ができないことも現時点ではない。

③母子保健における糖尿病対策について・・・資料４－３

〈報告内容の概要〉

「健康くさつ２１」の『基本的な方向３』、「施策分野（２）次世代の健康」において事業報告した、乳幼児健診（２歳６か月児・３歳６か月児健診）における肥満度１５％以上の児に対する生活習慣についての個別指導の実施状況、実績、結果、課題、対策の報告

〈意見等〉

- ・ 果物の摂取量が多く、食事が進んでいない子がいる。“果物と野菜は異なる”など適正な摂取を正しく知ってもらう必要がある。
- ・ 医療機関の外来でも、子どもに何を食べさせたらいいかという質問をよく受ける。
- ・ 小児肥満に該当しない子でも食習慣が気になる子はいるか。
⇒肥満でなくても、ジュースをたくさん飲んでいるなど、気になる生活習慣の子はいる。食生活を聞き取る中で、気になる場合や保護者の希望があった場合には、栄養についての指導を実施している。

④母子保健における歯科保健対策について・・・資料４－４

〈報告内容の概要〉

「健康くさつ２１」の『基本的な方向１ 生活習慣の改善』、「（６）歯・口腔の健康」の取り組み（２歳６か月児・３歳６か月児健診う歯の状況についての結果の集計から）についての報告。

〈意見等〉

- ・ 早い時期（１０か月児健診時など）から、子どもが親に口を触られることに慣れさせ、歯磨きの習慣へとつなげていく必要がある。
- ・ 乳幼児健診時に受診勧奨をしたが、歯科受診につながらなかった児をいかに受診につなげていくが大切。
- ・ フッ素塗布について。
⇒（委員）フッ素塗布は、う歯の進行を止めるわけではない。歯質強化のためのフッ素塗布である。治療ができない、口を開けてくれない年齢の子には、フッ素とう歯進行止めを使うなどする。ただし、進行止めは歯が変色するのであまり使わなくなっている。
- ・ ３歳６か月健診までは、保護者に対して歯科指導をおこなえるが、保育所（園）や幼稚園、こども園などでは、子どもだけが歯科健診を受けており、保護者に指導する場がない。学校で歯科健診を受け、夏休みに歯科受診することが多いが、忘れていたと年度末に受診すると、歯がボロボロになっていることがある。口の中の管理について話す機会や関心がない人へのアプローチが必要ではないか。
たとえば、学校には、学校保健委員会があり、歯科健診の結果等について話し合う場があるが、幼稚園には、保健委員会がないため、必要だと感じている。

⑤予防接種検討会議報告について・・・資料４－５

〈報告内容の概要〉

○会議の目的

予防接種法に定める予防接種で、草津市および栗東市が集団または社団法人草津栗東医師会に委託し実施する予防接種を適正かつ円滑に実施するために予防接種検討会議を開催している。

○協議内容

- ・ 予防接種についての実績報告と接種率向上にむけた勧奨について
- ・ 予防接種の変更点について
- ・ 予防接種の適正な実施について

〈意見等〉

- ・ 母子健康手帳を持参して予防接種を受けられるが、母子健康手帳の表紙に記名がないため、同胞の母子健康手帳を間違えて提出され、予防接種の間違いが生じたことがある。医療機関では４か月健診時に、記名が無い人には記載してもらうよう指導している。
⇒市でもすこやか訪問（出生から生後４か月までの間）時に、表紙の記名を確認し、無い場合には記載するよう指導していきたい。

⑥乳幼児健診検討会議報告について・・・資料４－６

〈報告内容の概要〉

○会議の目的

乳幼児健診に関して関係機関と連携をとりながら課題を検討し、乳幼児の健全な育成と健康の増進に資することを目的に開催。

○協議の内容

- ・ 乳幼児健診判断基準について
４か月健診実施の手引きの見直しや集団健診時の医師の診察の要点の作成
- ・ 会議で出た意見、今後の検討課題の報告
〈意見等〉
- ・ 乳幼児健診検討会議で決定した内容について、集団健診ですぐに改善できる部分もあるので早急に準備して取り組んでほしい。
- ・ 健診時に精密検査となった際に精密検査依頼票を出す、大きい病院では選定療養費が必要な場合がある。選定療養費がかからないよう、連携のしくみを医療機関と協議をしてほしい。